

新医学系指针对応「情報公開文書」フォーム

単施設研究用

以下、本文.....

病気や障がいを持つ子どものきょうだいへの支援の会がもたらす影響に関する研究

1. 研究の対象

2021年11月27日の「きょうだいの会」に参加したきょうだい、患児、家族

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的

当センターには、急性期から慢性期まで様々な状況の患児が入院している。入院中は感染予防や、年齢制限の理由から面会制限があるためきょうだい同士の面会ができにくい現状がある。その為入院中の患児の付き添いや面会のため両親と離れ、孤独感や罪悪感など気持ちを抱きょうだいも多い。

新家ら(2007)の調査では、入院中の患児のきょうだいの行動について引きこもりなどの行動面、めまいなどの身体面、不安などの心理面から要治療群が全体の 39.5%を占めていた。このような現状からきょうだい支援の必要性を感じ、当センターでも 2017 年からきょうだい支援の会を立ち上げ年に 1 回の開催を実施してきた。

第 1 回目の 2017 年度は 31 病棟に入院経験、又は入院中の子どものきょうだいを招待した。この開催から、会の持ち方や今後の活動を継続していくにあたり、当センターの子どもの療養環境委員会できょうだい支援を、組織的に取り組めるような改善策があがった。また、他病棟からもきょうだい支援の必要性や、参加希望があがったため、翌年の 2018 年度は、夏祭りのイベントの中に、きょうだい支援ブースを設けることにし、センター全体できょうだい支援の会を計画した。しかし、夏祭りのイベントと同時開催となったことで、きょうだい支援に集中できなかったことや、大きなイベントに埋もれてしまうなどの意見があり、単独のイベントとしての開催が検討された。

2019 年度はセンター行事として企画し、全病棟の入院中及び、入院経験のある患児のきょうだいを対象とした。子どもの療養環境委員会および、看護部の療養環境委員会と共同していくことで各病棟に入院する患児のきょうだいへの支援を担当部署の看護師が直接行えることや他病棟スタッフ同士の情報共有も大変有効的に行えたと評価した。

しかし、2020 年度はコロナ感染拡大により、イベント開催は中止し「スマイルきょうだい応援ウィーク」を設定した。外来、入院患児のきょうだい支援活動を企画し「きょうだいさんのための本」の配布、ホームページから「病院ミッケ」「クロスワードパズル」をダウンロードし家族で遊べるツールを提供した。

本研究の 5 年目となる 2021 年度も、コロナ禍ではあるが「きょうだいの会」を継続していくため 2 つのイベントを計画し家族支援委員会に協力を得た。外来、入院患児のきょうだい支援活動を通しスタッフの意識を高めることを目的とし、更に該当病棟での ZOOM のきょう

だいの会を企画した。それらの実施を評価するため参加した子どもと親にアンケート調査を行い今後のきょうだい支援の一助につなげると考える。

研究方法

研究デザイン：量的研究・質的研究

- ・方法(データ収集方法):アンケート記載
- ・内容:別紙参照(アンケート)

14 : 00 会スタート	司会者挨拶 参加者好きな飲物で「カンパイ！」で開始 ・きょうだい自己紹介 (自分の宝物、好きなもの紹介どちらでも可) ・ペット紹介も可。 ・うちの子のいいところ聞いて！(親からのきょうだい紹介)
14 : 30 交流 きょうだいゲーム大会	・「あ！」がつくものを家の中で探して持ってきてもらうゲーム ・自己紹介中のきょうだいの情報をもとに「きょうだいさんクイズ！」 出題 (○×クイズなど) ・クイズ景品贈呈 (家族へお渡しする)
14 : 50 病棟内探検	・病棟内紹介 (プレイルームや病室など) ※事前に撮影しておいたものを動画でながす ・スタッフ紹介 (師長さん、先生、患児の担当看護師さんなど) ・きょうだい児と入院児をつなぐ (きょうだい、家族とのお話タイムも含める5分程度)
15 : 30 会終了	・感謝状は家族にお渡しし後日きょうだいへお渡しして頂く。 ・患児にも参加証をお渡しする。(患児にも参加記念品を贈呈) ・きょうだいの会に参加した感想(アンケート)を後日いただく。(紙面) 会終了のあいさつ：終了

研究期間

令和3年11月27日～令和5年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：きょうだい会の様子の記録メモ、質問紙等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

あいち小児保健医療総合センター

部署名：診療支援部 診療支援室 チャイルドライフ担当 保育士

研究責任者名：池田 祐子

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500 (代表) FAX 0562-43-0513

公開日

-----以上